

知ってとくとく **中型獣対策** -ハクビシンを中心に-

○はじめに

ハクビシンはジャコウネコ科の哺乳類で、農作物に加害する代表的な中型獣です。身体能力と環境への適応力が高く、対策は容易ではありません。**果樹や果菜類**では特に被害が深刻で、園芸が盛んな愛知県では主要な有害鳥獣のひとつです。難易度が高いハクビシンを想定した対策を実施することで、アライグマやタヌキなど中型獣全般の被害を抑制することができます。



ハクビシンによるブドウの食害

○ハクビシンの特徴を知る

(1) くだもの大好きな、野生動物界の忍者

- ・植物食傾向の雑食性で、**くだものや果菜類が大好物**です。行動域は30～100haに及ぶとされ、排泄時に種子を広範囲にばらまくので、植物とは共存共栄の関係だといえます。
- ・高いところへ登るのが得意で、ちょっとしたすき間を見つけてすりと侵入してしまいます。
- ・夜行性で、日中は屋根裏や物陰でひっそりと過ごし、出産と育児も屋根裏などで行います。
- ・大自然の中ではなく、むしろ人間の暮らしに寄り添って生きる動物です。



農村はハクビシンの楽園

(2) 飼育個体や野外での調査結果

これまでさまざまな調査や実験が行われ、結果が報告されています。

- ・6×10cmの長方形、8×8cmの正方形、直径9cmの円形のすき間を通り抜けることができた。
- ・直径19～134mmの円柱を垂直に登ることができた。
- ・直径0.8mmのロープを綱渡りすることができた。
- ・超音波や光に対する忌避反応は示さなかった。



スゴいでしょ？



まるで忍者のような身体能力を持つため、柵やネットによる物理的な侵入防止は容易ではなく、**工夫が必要**です。また、センサーライトなどによる忌避効果は期待できません。

○対策の要点 ～基本の「三本柱」ハクビシン篇～

(1) 環境管理 ～寄せない!～

ア 自由に食べられる餌を減らす

餌が豊富で栄養状態がよいと、子どもをたくさん産んで育てることができます。イチゴ残渣捨て場で1日に必要なカロリーをわずか13分弱で獲得したとの調査結果が報告されており、**残渣を食べさせないことは非常に重要**です。

- ・野菜やくだもの残渣はすぐに片付けましょう。
- ・畑や庭に収穫する予定のない野菜やくだものを放置しないようにしましょう。
- ・生ごみはきちんと管理しましょう。



残渣が格好の栄養源

イ 隠れ場所を減らす

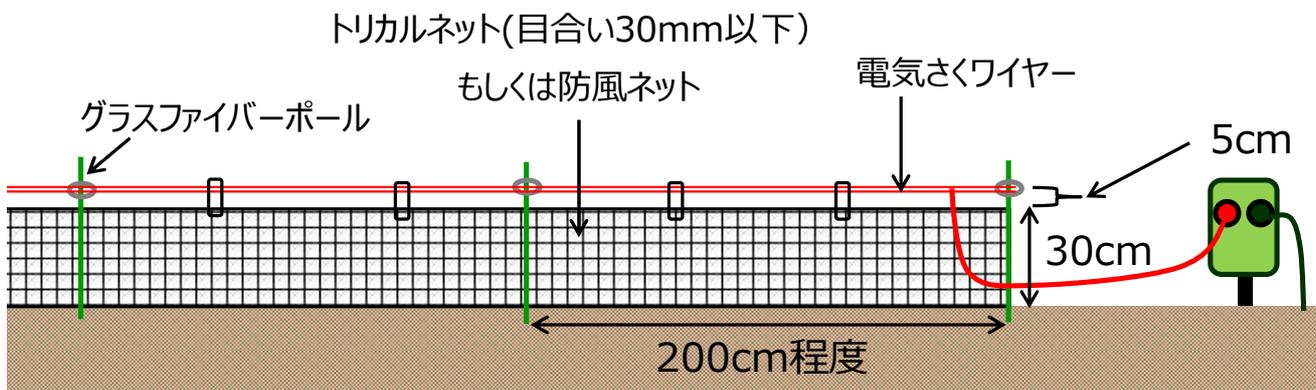
- ・家屋や倉庫の床下や天井裏にハクビシン、アライグマが棲み着くことがあるので、ときどき点検しましょう。
- ・水路や河川敷が中型獣にとって格好の隠れ場所や移動経路となるので、地域ぐるみで清掃しましょう。

(2) 侵入防止 ～入れない!～

ア 果樹園、家庭菜園

ハクビシン及びアライグマの侵入防止対策として、ネットと電気さくを組み合わせた「**楽落くん**」(埼玉県開発)が非常に効果的です。埼玉県公式サイトに公開されている「**楽落くん設置マニュアル**」に詳しく掲載されています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0909/documents/rakuraku-manyuaru-ver2-5.pdf>



愛知県内の果樹園での実証の結果、1m当たりの設置費用は500～800円で、被害はほぼ皆無となりました。ブドウ等の果樹や家庭菜園では、十分に利用価値があります。

イ ハウス栽培

出入口、換気口、被覆の破れ目など、ちょっとしたすき間が侵入経路となります。天窓からもうとも簡単に侵入するので、対策は必須です。

- ・出入口はぴったりと閉じるよう習慣づけましょう。
- ・換気口にはネットを設置し、出入りできないようにしましょう。
- ・スプリングやハウスバンドはこまめに点検しましょう。



ハウス天井部のハクビシン侵入経路

ウ 水田 ～ヌートリア～

ヌートリアは河川敷やため池の周辺に掘った巣穴や側溝などに棲み着き、水路伝いに移動してイネや野菜を食害します。

- ・排水溝の出口に「ハネ蓋」を取り付けると移動経路が遮断されます。
- ・河川敷やため池周辺を清掃することで、すみかを奪うことができます。



ヌートリア侵入防止には、排水溝のハネ蓋が効果的

(3) 捕獲・駆除 ～捕まえる！～

ア 注意すること

多くの市町村役場で、ハクビシン、アライグマ、ヌートリアなど、中型獣捕獲用の小型はこわなを貸し出しています。自分で購入したわなを仕掛ける場合は、市町村役場で鳥獣捕獲許可を受ける必要があります。

目的の中型獣を捕獲したら、必ず殺処分しましょう。わなの中で死ぬまで放置すること、離れた場所に運んで逃がすことは厳禁です。



中型獣用の小型はこわな

- ・市町村役場の窓口で説明を受け、必要な手続きをしてわなを借りる。
- ・仕掛けたら毎日確認し、誤ってネコなどが捕獲されたらすぐに逃がす。
- ・目的の中型獣が捕獲されたらすみやかに殺処分する。

イ 上手に捕まえるポイント

大好物のくだものが自由に食べられる状態でわなを仕掛けても、捕獲することはできません。ほ場内にわなを置いて餌で誘引すると逆に被害を助長するおそれがあるので、必ずほ場外周に設置します。餌が不足する季節が捕獲のチャンスです。



- ① 作物が食べ頃になる前に始め、収穫後（餌が不足する晩秋から冬）も続ける
- ② **侵入防止対策**を行い、農作物を自由に食べさせない
- ③ わなは**ほ場の外周**に設置する



○参考資料・文献

- 東大介, 愛知県新城市の果樹産地での鳥獣害対策, 愛知県公式ウェブサイト ネット農業あいち, 2019
江口祐輔, 外来生物を考える11のヒント 7ハクビシンの行動 ハクビシンの素顔を追って, 森林技術803, 2009
江口祐輔ら, ハクビシンにおける径の異なる円柱に対する登り行動, 日本家畜管理学会・応用動物管理学会合同発表会要旨, 2012
古谷益朗, 外来生物を考える11のヒント 6ハクビシンの生活パターン 前線基地をつぶせー生活パターンから対策を考える, 森林技術803, 2009
加瀬ちひろら, ハクビシンにおける侵入可能な入口の大きさ及び形状の検討, 日本家畜管理学会誌・応用動物管理学会誌46(3), 2010
小坂井千夏, 廃果場、エネルギー獲得効率の高い鳥獣の餌場 ー鳥獣害防止に向けて必要なことー, J A T A F F ジャーナル7, 2019
埼玉県農業技術研究センター 生産環境・安全管理研究担当 鳥獣害防除研究チーム, 中型動物の農作物被害防止柵 楽らくん設置マニュアル, 埼玉県公式ウェブサイト, 2017
塚田真理子ら, ハクビシンにおける歩行可能な足場条件の検討 ー特にロープの太さについてー, 日本家畜管理学会・応用動物管理学会合同発表会要旨, 2009
野生鳥獣被害防止マニュアル企画編集委員会, 野生鳥獣被害防止マニュアル ーアライグマ、ハクビシン、タヌキ、アライグマ ー(中型獣類編), 平成30年度鳥獣被害対策基盤支援事業 地域リーダー育成研修(集落), 2018

2020年9月改訂

お問い合わせ

愛知県 農業総合試験場 企画普及部広域指導室

所在地 〒480-1193 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-1

電話 0561-62-0085 (内線346) FAX : 0561-63-0815